

事業の内容

福島県浜通りを中心とする12市町村において、**事業者がアーティスト等と協働して**開発する商品や、12市町村を目的地とするアートイベントの開催、交流拠点の整備などを支援し、**事業終了後の継続的な関係人口の創出**につなげます。年度内に終了することを条件としません。

補助事業の種類

関係人口創出枠（A類型）

12市町村で事業者とアーティスト等が協働し開発する高付加価値型商品や、アーティストと地域住民が交流する拠点整備、12市町村が目的地となり得るアートイベント等の取り組みであって、**事業終了後も継続した活動や関係人口の創出が見込まれるもの。**

ビジョン映像枠（B類型）

12市町村以外からのアーティストが現地に滞在をしてインタビュー等の調査を行った上で、現地の文化や特徴から発展可能性等を提示した映像を制作し、それを広く発信する取り組みであって、当該地域における**新たなアーティストや民間企業などの継続的な関与・参入等が見込まれるもの。**

関係人口創出枠(A類型) 採択事業者 7者

株式会社ジー・アイ・ピー (宮城県・仙台市)	ARABAKI ROCK FEST.未来サミット～FUKUSHIMA HAMADORI Revolution～(ARABAKI ROCK FEST.次世代音楽アーティストオーディション) (南相馬市)
株式会社セイタロウデザイン (東京都・目黒区)	余白のアートフェア/MARGINAL ART FAIR福島広野 (広野町)
東京大学大学院情報学環・学際情報学府 開沼博研究室(東京都・文京区)	アートスペース「F3C(Communication・Community・Creative)のハード・ソフト両面での整備 (双葉町)
株式会社haccoba (福島県・南相馬市)	地域のお祭りとして「Yoi Yoi」を育てていく (南相馬市・浪江町・双葉町)
ビジネスゲートウェイ株式会社 (福島県・大熊町)	大熊町を拠点とした更なる関係人口を創出させるための アートプロジェクト「根の家」 (大熊町)
株式会社MARBLiNG (福島県・飯舘村)	環境世界を巡る「いいたてフィールドミュージアムツアー」開発事業 (飯舘村)
有限会社宮島達男事務所 (茨城県・守谷市)	「時の海 - 東北」プロジェクト 浜通りコミュニケーション事業 (富岡町)

ビジョン映像枠(B類型) 採択事業者 1者

株式会社チョコレイト(東京都・渋谷区)	Draw in FUTABA (双葉町)
---------------------	----------------------

浜通りに来てもらう拠点を作る

美術館建設に向けた準備事業

「時の海 - 東北」プロジェクト
浜通りコミュニケーション事業
有限会社 宮島達男事務所

浜通りに来てもらう機会を作る

東北最大級のロックフェス出場権獲得コンテストを浜通りで開催

ARABAKI ROCK FEST.未来サミット～FUKUSHIMA HAMADORI Revolution～
(ARABAKI ROCK FEST.次世代音楽アーティストオーディション)
株式会社ジー・アイ・ピー

拠点整備とソフト事業の同時展開

アートスペース「F3C(Communication・Community・Creative)コモンズ」のハード・ソフト両面での整備
国立大学法人 東京大学 大学院 情報学環 開沼博研究室

住民と連携した高付加価値型ツアー造成

環境世界を巡る「いいたてフィールドミュージアムツアー」開発事業
株式会社 MARBLiNG

妄想からリアルへ。「まずは1つ」

Draw in FUTABA

株式会社 チョコレイト(CHOCOLATE Inc.)

恒久設置作品の制作準備

大熊町を拠点とした更なる関係人口を創出させるためのアートプロジェクト「根の家」
ビジネスゲートウェイ 株式会社

アートの町・広野の実現へ

余白のアートフェア/MARGINAL ART FAIR福島広野
株式会社 セイタロウデザイン

自主開催のお祭りの機運醸成事業

新たな地域のお祭りとして「YoiYoi」を育てていく
株式会社 haccoba

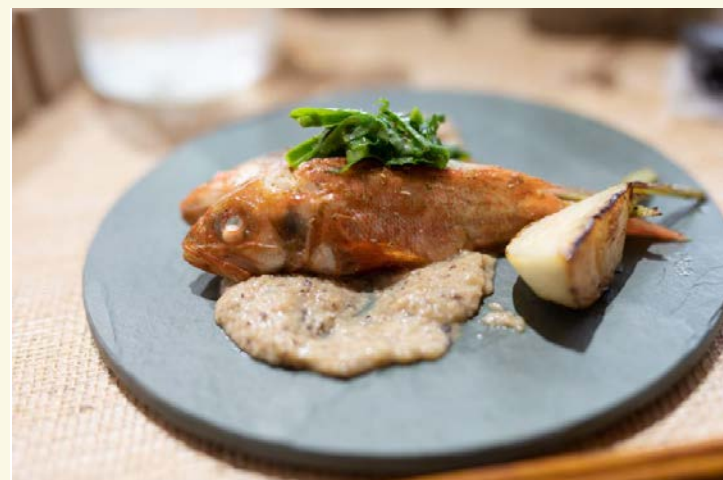
浜通りから発信する

住民と連携した高付加価値型ツアー造成

高付加価値型の一泊二日のツアー『いいたてフィールドミュージアムツアー環世界探索紀行』を造成。飯舘村の現在の環境を「いきる博物館」と捉え、村内全域を舞台に多様な環境世界と地域の風土や人々に巡り合うツアーをアーティストや地域事業者と協力・連携して開発した。今年度事業では一泊二日4食付きで1名44,000円のモニターツアー3回とファムトリップ1回を実施し、計50名が参加。今後はインバウンドへの展開や、同手法による浜通り他地域での造成を目指す。

環境世界を巡る「いいたてフィールドミュージアムツアー」
開発事業

株式会社 MARBLiNG



ツアーオリジナルメニューの開発



演劇的手法を取り込んだツアー

A類型

拠点整備とソフト事業の同時展開

F-BICC(双葉町産業交流センター)4階に、アートスペース「F3C(Communication・Community・Creative)コモンズ」を開設。そこを拠点に、①4名のアーティストによるアーティスト・イン・レジデンス／②二泊三日のアカデミックツーリズムプログラム「Fukushima Commons」／③交流型ワークショップ／④メディア「FukushimaFlag(仮)」の構築の4つの事業も同時に展開。アーティストと地域住民の交流を深め、関係人口の創出と地域の魅力発掘・発信へと繋げた。

アートスペース「F3C(Communication・Community・Creative)コモンズ」のハード・ソフト両面での整備

国立大学法人 東京大学 大学院 情報学環 開沼博研究室



アートスペース「F3Cコモンズ」開設



「Fukushima Commons」の様子

A類型

アートの町・広野の実現へ

広野町が以前から取り組んでいる「アートを活用した地域づくり」の一環として、「アートの町・広野」という地域ブランドを構成する持続可能なコンテンツとなることを目的としたアートフェアを開催。今年度は、①市場調査／②アートフェア開催ノウハウの獲得／③地域からの理解・信頼・認知の獲得の3つを目標に掲げ、来場者約150人(2日間)、ECサイトでの販売売上400万円を達成。ゆくゆくは、いわき市から南相馬市まで繋がる「浜通りアート街道」を誕生させることを目指し、まずは持続可能な運営体制の構築に努める。

余白のアートフェア/MARGINAL ART FAIR福島広野

株式会社 セイタロウデザイン



設営の様子(アーティスト自ら設置)



多くのアーティストは会場に常駐

A類型

恒久設置作品の制作準備

アーティストの保良雄やすら たけしによる作品制作事業。今年度は、①リサーチによる作品コンセプトの整理(「種」→「根」へ)／②大熊町で活用できる土地と作品に使用する素材の選定／③2回のワークショップ(リサーチ・土壁づくり)の開催／④地域内に向けたプロモーションの4点を軸とした事業を展開した。今後は、作品設置場所の決定、資金調達、制作過程のアーカイブ動画撮影等を並行して進め、大熊町内に作品を恒久設置することを目的に事業を展開する。

大熊町を拠点とした更なる関係人口を創出させるための
アートプロジェクト「根の家」

ビジネスゲートウェイ 株式会社



リサーチの様子

A類型

自主開催のお祭りの機運醸成事業

自らの拠点がある旧避難指示区域(南相馬市小高区、浪江町)で、失われたり縮小したりしたお祭りを復活させていきたいとの思いで、昨年度にお祭り「YoiYoi」を初開催した。今年度は通年のお祭りとして再定義。準備段階から機運を高めるために、以下の2つに取り組んだ。

- ① 「YoiYoi 2025 ひみつの予行演習 feat.”何もしない合宿”」の開催
- ② クリエイターと特設WEBサイト等の制作

特に①では、2025年4月19日に開催する「YoiYoi in Odaka 2025」の「予行演習」(＝プレイベント)と題して、シェフやDJ等を招聘し、音と食と酒を囲む体験を提供。計27名(募集20名)が参加した。

今後は、プレイベントを多くの人に参加しやすい日時・場所で定期的開催するほか、クリエイターとの制作過程にいろいろな人を巻き込むことで、地域の方々に「つくり手」として、一緒に「YoiYoi」へ関わってもらおうことを目指す。

新たな地域のお祭りとして「YoiYoi」を育てていく

株式会社 haccoba



「YoiYoi 2025 ひみつの予行演習 feat.”何もしない合宿”」の様子

「YoiYoi 2025 in Odaka 2025」に向けた打ち合わせの様子

「YoiYoi 2025 in Odaka 2025」は4月19日開催

A類型

東北最大級のロックフェス出場権獲得コンテストを浜通りで開催

東北最大級の野外音楽フェスティバル『ARABAKI ROCK FEST.』
本事業によって、次世代音楽アーティスト発掘音楽コンテストを実施した(本選はR7年3月8日に南相馬市で開催)。以下の2点を今年度の目標に据え展開。

- ① SNSなどの活用によって、10代・20代の若い世代を念頭に、被災地域は「新しいことが起こるまち」というイメージを印象づけ、イベント後も浜通り地域に関心を持ち続ける交流・関係人口を創出する(352組のエントリーを達成)
- ② オーディションへの参加アーティスト・審査員・観客にアンケートを実施し、本イベントを通して感じた浜通り地域の印象の変化や再訪の希望、イベントに参加した理由などを調査し次年度以降の参考にする

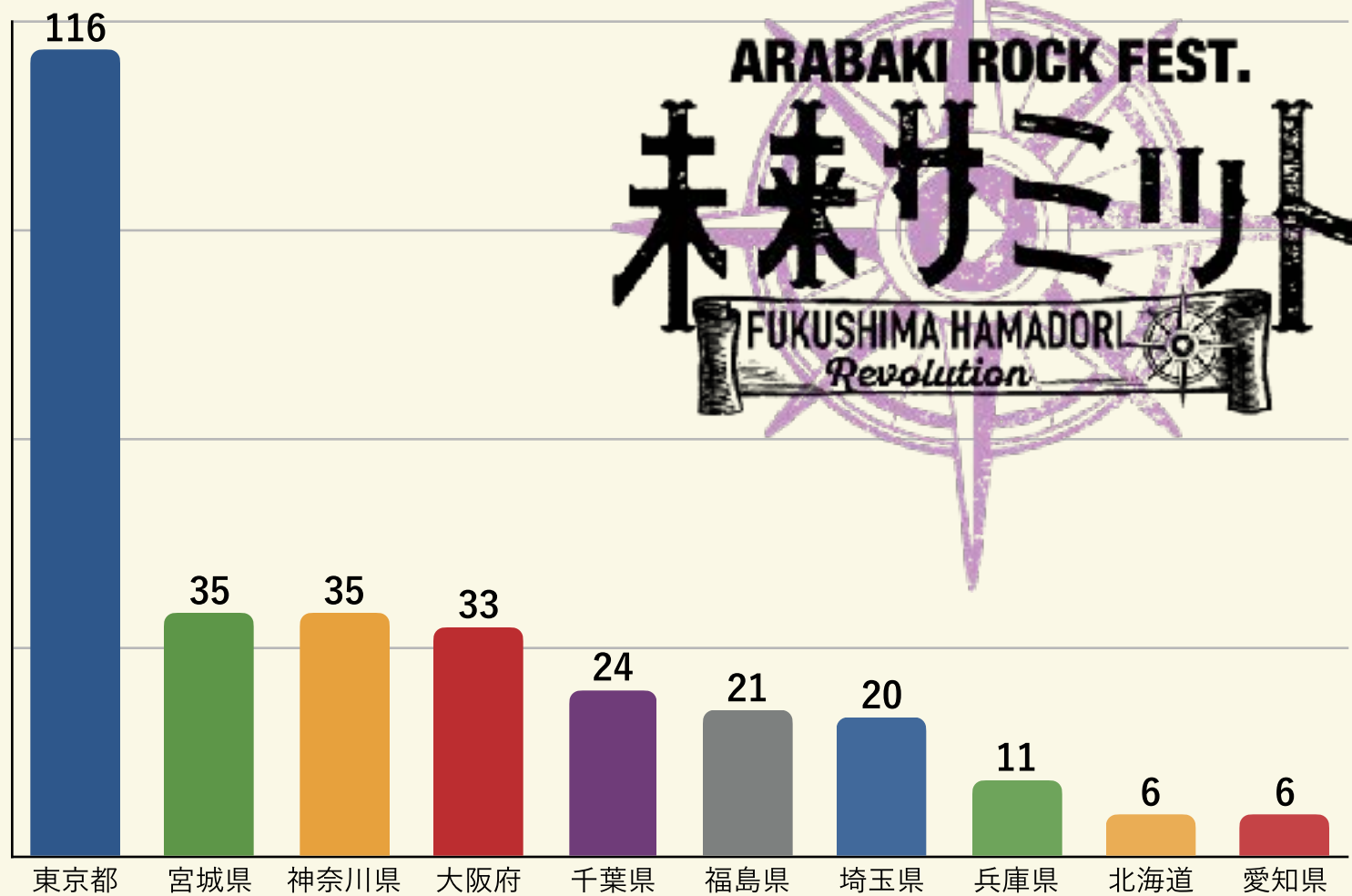
3月8日の本選で優勝・準優勝した2組は、R7年4月26日(土)・27日(日)に開催予定のARABAKI ROCK FEST.25への出演権を獲得。
さらに優勝者は大阪・関西万博・ポップアップステージ「ARABAKI ROCK FEST. 25 万博未来サミット-FUKUSHIMA HAMADORI Revolution-」(4月15日)への出演権が与えられる。

ARABAKI ROCK FEST.未来サミット～FUKUSHIMA HAMADORI Revolution～ (ARABAKI ROCK FEST.次世代音楽アーティストオーディション)

株式会社 ジー・アイ・ピー



過去の『ARABAKI ROCK FEST.』



インプレッション数	79万3,680(公式Xによる広告 R6.12/25～R7.1/19)
エントリー受付期間	R6.11/27 19:00～R7.1/19 23:59
予選審査	R7.1/24～1/31(審査員審査+WEB投票)
予選通過者発表	R7.2/11

エントリー数と居住地

美術館建設に向けた準備事業

現代美術家・宮島達男が、東北に想いを寄せる3000人と協働して作り上げる作品「時の海 - 東北」を、富岡町の海が見える場所に恒久設置(美術館建設)するプロジェクト。

土地を取得し、建築家・田根 剛、デザイナー・長嶋りかこを迎え、美術館建設に向けた第一歩を踏み出した。今年度は以下の3点を達成目標に据え展開。

- ① 「時の海 - 東北」プロジェクトを軸とした富岡町および浜通り地域の情報発信とコミュニケーションツールの開発
- ② 本プロジェクトが持つ可能性や社会的、文化的意義を広く社会へ発信することで、浜通り地域の新たな魅力や価値を創出し関係人口の増加を促す
- ③ 《時の海 - 東北》美術館(仮称)の実現に向けた、資金調達の基盤整備

具体的な取り組みとして、美術館建設に関わる記者発表の開催、《時の海 - 東北》美術館(仮称)模型の作成、キービジュアルの撮影・制作、活動紹介映像の制作、オンラインコンテンツの制作等を実施。

今後は2027年の完成に向けて、建設費の資金調達や運営計画の立案、組織編成等を進めていく。

「時の海 - 東北」プロジェクト 浜通りコミュニケーション事業

有限会社 宮島達男事務所



《時の海 - 東北》美術館（仮称）予定地 | 福島県富岡町
総面積約36,744㎡（サッカー場約5面分）の広大な土地



《時の海 - 東北》美術館（仮称）建設に関わる記者発表
2025年2月3日 東京にて開催

A類型

妄想からリアルへ。「まずは1つ」

妄想やアイデアにとどまらず、「《まずは1つ》実例を作る」ことを目的とし、浜通り地域に点在する空き地や、利活用余地のある不動産の可能性を、様々な分野のクリエイターたちが構想し、実際にその中から新しい体験をテストした。

今回はプロトタイプとして、①で生まれたアイデア『Hotel Quest -浜のでいりぐち-』という「クエスト型ホテル」を試験運用し、②～④を実施した。

- ① **アイデアキャンプ開催**：15名のクリエイターおよび6名の住民と、新体験を考えるワークショップを開催。アイデアの中からテスト実装する一つを選定
- ② **プロトタイプ実装**：選ばれた1アイデアを遊休不動産でテスト実装
- ③ **テストイベント実施**：住民、インフルエンサーを招待したテストイベント
- ④ **映像化**：キャンプの様子やアイデアの内容をまとめ、地域の多様な可能性を描いたビジョン映像として発信

今後は、2027年の常設ホテル開業を目標に、継続的運用体制の構築、クエスト運用ルールや内容のブラッシュアップ、事業として自走できるモデルの構築を進める。

Draw in FUTABA

株式会社 チョコレイト(CHOCOLATE Inc.)



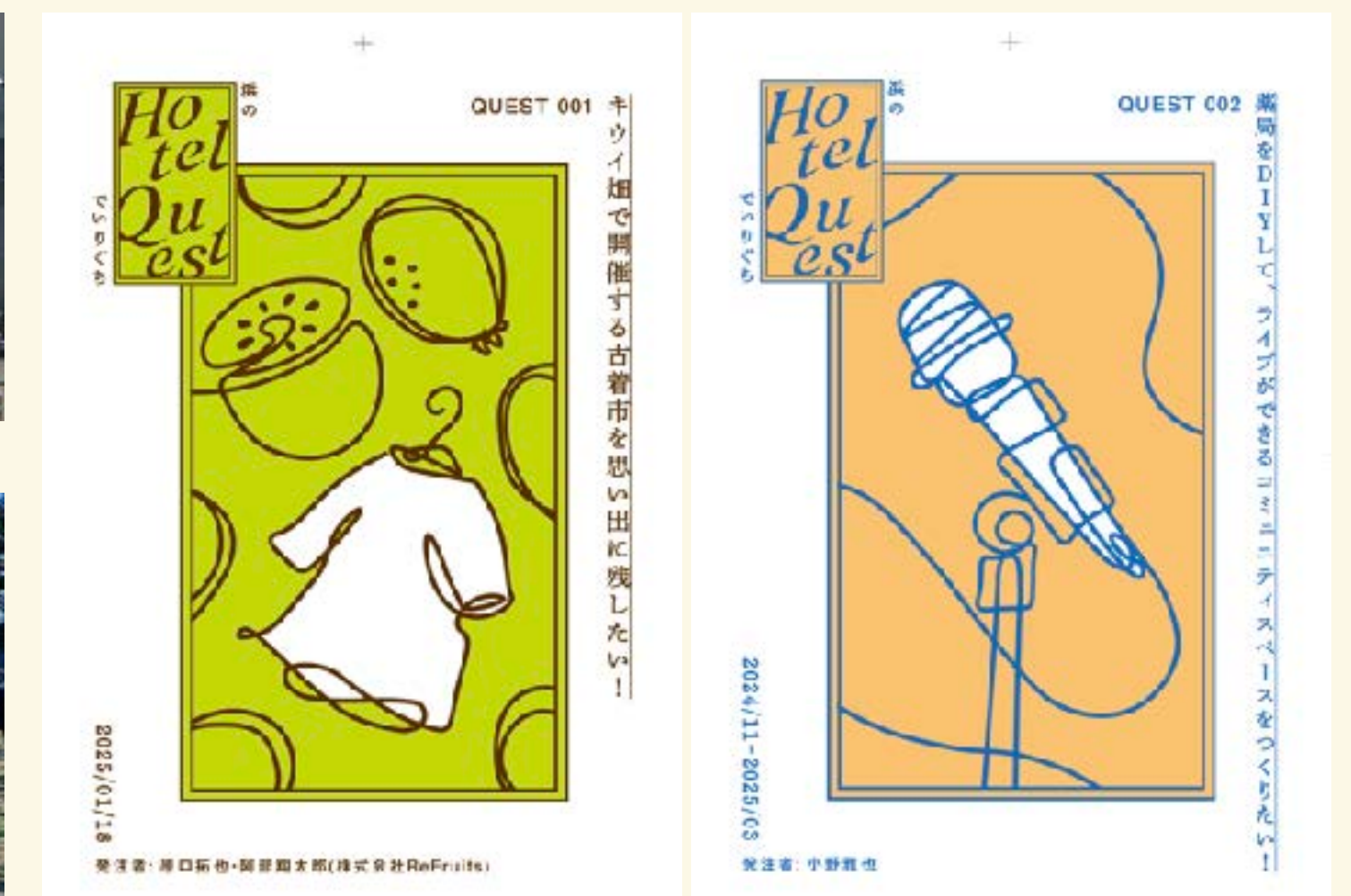
『Hotel Quest -浜のでいりぐち-』。泊まりながら「地域のクエスト」を受注し、活動する。地域との結びつきのキッカケを提供



アイデアキャンプの様子



クエストの1つであるキウイ畑での古着市



今回の試験運用で実施したクエスト(本事業では趣の異なる3種類を用意)